"生きる力を未来につなぐふるさとをつくります。" 竹鶏ファームは、「地域に活かされている」ことに感謝し、日本で1番「ありがとう」と言われる養鶏場を目指しています。

竹鶏かわら版

No,77
発行日 2011年12月

発行所 有限会社竹鶏ファーム
〒989-0731 宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2
TEL:0224-25-2814／taketori-monogatari.com

◆2011年を振り返って

今年を振り返った時、暗いニュース避けるべきかとも思いましたが、やはり「東日本大震災」の話しなしでは語れないですね。ですので今年の締めとして、震災をキーワードに振り返りたいと思います。振り返ってみると、3.11から9ヶ月経ちました。よく新聞やテレビで耳にする「あの日を境に、人々はどう変わったのか…」その言葉を聞くたびに、いろいろなことを考え、自分へ問いかけています。

多くの人が感じたと思いますが、一人では何も出来ないという無力感。その中で人とのつながりや思いやり助け合う心が被災地宮城では溢れていました。

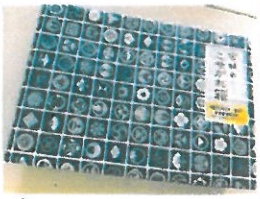
かっこよく言うと、社会の価値観、人の人生観が大きく変わってきていると感じています。僕自身もどう生きた証を残していくか、どんな未来をつくっていくか、この年で考えるようになったのは

この震災がキッカケです。

皆さんはどうでしょうか？テレビでは放射能やTPPの話題が中心であまり表には出てきませんが、まだまだ苦しんでいる人、復興を引っ張って活躍している人など、多くのドラマがあります。そんなドラマを自分の目で見たり聞いたりすることで感じることがたくさんあります。

今年の竹鶏ファームは震災に見舞われながらも、国内の方の助けや地域の人、全国の竹鶏ファンの方に助けられて無事に一年を乗り切ることが出来ました。本当にありがとうございます。そして来年は竹年になります。皆さんご期待下さい。最後になりましたが、今年一年ありがとうございました。また来年も、皆さんに幸と健康を少しだけお届けできるよう一層頑張ります。

◆お歳暮限定！宮城七人のこせがれ箱を販売開始！



じつは、夏にも200セット限定で販売していた、こせがれ箱が冬モデルで販売されます。宮城で活躍する担い手七人のじまんの商品をパッケージしました。GP、ハーブ、はちみつ、お米、あられ、たれ、手ぬぐいが入っていますよ。

↑購入された方、詳しく知りたい方は、ブログをご覧下さい。

■放射能検査の実施

竹鶏物語を検査した結果、放射能物質は検出されませんでした。今後も、美味しいタマゴを安心して食べていただけるように、務めてまいります。

←詳しくはブログをご覧下さい。

長男竜海の

今日から、シマネーぜっ！（島根県江津市移住日記）

←"竹鶏ラボ"という名の鶏舎らしいです!!

島根で頑張る兄ですが、今月初旬に父と母が旅行半分、家庭訪問半分で、島根に行きます。詳しくは別の機会に報告しますが、残された2匹は大変なことになってしまいそうです。いつも父、母にベッタリな分、夜中も泣いてしまうんじゃないか心配です。

【28歳になった兄からコメント】
11月1日で、28歳になりました！
たくさんの方々に、お祝いのメールやコメントをいただきました。
本当にありがとうございます！
Facebookのウォールへの書き込み、どうやって返信したらいいか、かなり迷っていたのですが、結局よくわからずじまいでした。思い返せば27歳は、仕事環境も変わり、大きな震災に遭ったり、いろんな人との出会いがありました。まだいまいち実感ないけど、結婚もしました。28歳は、もっと充実した年になるようにします。具体的な目標はないのですが（いや、あるかな）もう少し前に進めるように日々やっていきます！

久美子のヒトリゴト♪

今年は、とても大変な一年でした。本当に皆様のお陰でなんとかすごしていけました。来年は、プライベートでも、家の事や、息子たちの事と、いろいろありそうです。でも楽しい一年になりそうです。また、がんばろう～♡

MEMO